



年末年始無災害運動にあたり 茨城労働局長との合同 現場パトロールを実施しました

令和元年12月9日



鹿嶋労働基準監督署（署長 尾畑 宏忠）は、年末年始無災害運動に伴い管内の製造業（鉄鋼メーカー）について茨城労働局長との合同パトロールを実施し、災害防止対策について確認を行いました。

パトロールを実施する、茨城労働局長と鹿嶋労働基準監督署長

事業場では、歩者分離の徹底、機械設備の二重切り、危険箇所の撲滅、VR体験教育、技能伝承など多岐にわたる災害防止の取組が行われていた。

労働者を前に、訓話を行う、鹿嶋労働基準監督署長



パトロールでは、年末年始における非定常作業時の災害防止対策の徹底に加え、「死亡災害ゼロ250日運動」について訓話を行い、「非定常作業だからこそ、ルール、基本を守って段取り、作業をお願いしたい」と呼び掛けた。